



燃えろ! スリムマン

奥さんも健診

商社につとめるバリバリの熱血営業マン櫻井は、特定健診でメタボと診断され、食事や運動などの生活習慣の改善に努めてきた。今回は、自分だけではなく妻の健康にも目を向け、妻の特定健診受診をすすめる。家族の健康をも守る、頼もしい健康ビジネスマン「スリムマン」をめざす!

監修

保健師 中村明子
(健保連東京産業保健師
看護師連絡協議会元会長)



※1 健保組合から案内

国民健康保険組合(国保組合)では、組合員だけではなく、対象年齢のご家族(被保険者)にも健診事業を実施しています。とくに40歳以上の方が受ける特定健診は、被保険者すべてにも実施することが法律で決められています。ご家族の特定健診の受診率はまだまだ低い状況です。対象となる方には、国保組合からご案内をしていますので、必ず受けるようにしましょう。健診費用は国保組合からの補助により、無料もしくは少ない負担で受けられるようになっています。ご主人からもぜひおすすめください。

※2 婦人科検診

乳がん、子宮がんは働き盛りの女性に多いがんです。特定健診は、メタボの早期発見・改善のための健診であり、婦人科検診は含まれません。そのため国保組合の子宮頸がん検診や自治体のがん検診等を、自分から受ける必要があります。乳がん検診は40歳以上、子宮がん(子宮頸がん)検診は20歳以上が対象です。

*上記のがん検診対象年齢は国の基準であり、加入している国保組合や自治体によって異なる場合があります。

自治体の無料クーポンを利用しましょう

下記の年齢の方には自治体より無料クーポンが送付されますので、ぜひ利用してください。

乳がん検診 前年度に40・45・50・55・60歳になった女性

子宮がん検診 前年度に20・25・30・35・40歳になった女性

※前年度に40・45・50・55・60歳になった男性・女性には、大腸がん検診のクーポン券も配布。



櫻井一郎(42歳)
(主人公)
商社に勤めるバリバリの熱血営業マン。ガタイはいいが、メタボ予備群。妻と息子、娘の4人家族。



櫻井由美子(40歳)
櫻井の妻。夫と子どもの健康については気を配っているが、自分のことは後回しにしがち。今回、初めて特定健診を受診。



黒川部長(50歳)
櫻井の上司で営業部長。人望も厚く、部下にも信頼されている。健康管理も社人の務めと考えられている。

